

## (17) 障害福祉施設

## 1) 施設概要

## ① 施設一覧

本市では、障害福祉施設として、障がいによって働く事が困難な方の日中の活動をサポートする福祉施設である地域活動支援センターけやきの家、障害者福祉作業所ゆり、障害者福祉作業所ひまわりの3施設を設置しています。

表 障害福祉施設一覧

名称	所在地	延床面積 (㎡)	建築年度 (年度)	構造 (主たる建物)	複合・ 併設施設	備考
					高齢福祉施設	
1 地域活動支援センターけやきの家	国府四丁目5番3号	227.00	昭和34	RC造		
2 障害者福祉作業所ゆり	柿岡2300番地	197.00	平成21	W造		
3 障害者福祉作業所ひまわり	大砂10527番地6	184.25	平成11	RC造	●	
合計		608.25				

## ② 事業内容

## &lt;地域活動支援センターけやきの家&gt;

- ・心の病を抱える方の社会復帰施設で、生活障害を改善するために福祉の増進を図る
- ・障がい者の社会参加と生活向上のための便宜を図る

## &lt;障害者福祉作業所&gt;

- ・障がい者に対して、創作的活動及び生産活動の機会を提供し、自立した生活が送れるよう支援し、障がい者の地域生活支援の促進を図る

## &lt;ゆり&gt;

- ・作業訓練：フルーツネット加工及び袋詰め、住宅資材加工などの軽作業、八郷の自然を活かした手芸品作り、野菜づくり、花壇整備、果樹栽培
- ・生活訓練：身だしなみチェック、歯磨指導、調理実習、買物実習、踏み台体操

## &lt;ひまわり&gt;

- ・作業訓練：住宅資材加工、プラスチック製品組立などの軽作業、ストラップなどのアクセサリーを作成
- ・生活訓練：歯磨指導、調理実習、買物実習

## ③ 開所時間・休所日

施設名	開所時間	休所日	開所日数
地域活動支援センターけやきの家	午前9時～午後5時	土日・祝日・年末年始	243日
障害者福祉作業所ゆり	午前8時30分～午後5時15分	土日・祝日・年末年始	241日
障害者福祉作業所ひまわり	午前8時30分～午後5時15分	土日・祝日・年末年始	241日

④ 配置状況

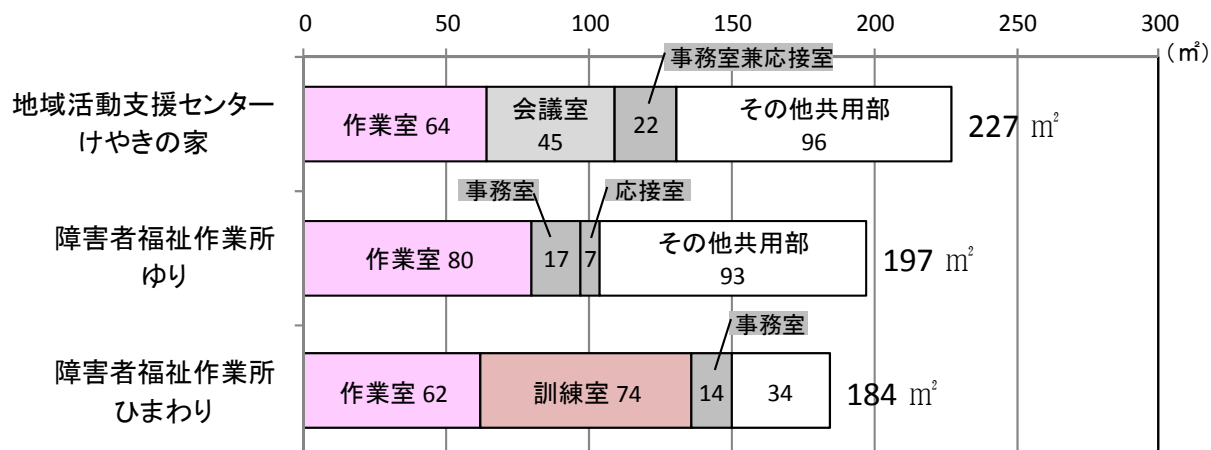
図 障害福祉施設位置図



⑤ スペース構成

障害福祉施設3施設の床面積は、地域活動支援センターけやきの家が227㎡、障害者福祉作業所ゆりが197㎡、障害者福祉作業所ひまわりが184㎡となっています。このうち作業室の床面積は障害者福祉作業所ゆりが最大で80㎡、地域活動支援センターけやきの家と障害者福祉作業所ひまわりはそれぞれ64、62㎡となっています。このほかに障害者福祉作業所ひまわりでは、訓練室74㎡を備えています。

図 スペース構成（平成26年度）



2) 実態把握

① 建物状況

■ 障害福祉施設の建物総合評価結果

平成26年度の障害福祉施設の建物状況について評価を行いました。

No.	施設名	基本情報		①耐震化	②老朽化			③劣化状況	④バリアフリー対応						⑤環境対応	⑥維持管理 床面積当たり (円/㎡)					
		建築年度	延床面積 (㎡)	耐震診断・耐震改修	築年数	直近の大規模改修	大規模改修後経過年数	築年数または直近の大規模改修後経過年数	劣化問題回数	エレベーター※1	車いす用トイレ	障がい者用トイレ	車いす用スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック	太陽光発電の導入	自然エネルギー	環境対応設備※2	光熱水費	建物管理委託費
1	地域活動支援センターけやきの家	昭和34	227	未実施	56	-	56	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	0	1,115	0
2	障害者福祉作業所ゆり	平成21	197	不要	6	-	6	○	×	○	△	×	×	×	×	×	×	1,843	980	0	
3	障害者福祉作業所ひまわり	平成11	184	不要	16	-	16	○	×	○	○	×	○	×	×	×	△	0	0	0	

記載例	③	○:劣化がみられないもの △:一部に劣化がみられるもの・不明 ×:屋根・外壁等の重要部位に劣化がみられるもの	④	○:実施済 △:一部実施・不明 ×:未実施	⑤	※1 手すり・鏡・低い操作ボタン等 ※2 節水型便器, 高効率照明器具・LED照明, 雨水・中水設備 ※①の「不要」には, 耐震診断の結果耐震補強が不要な施設と, 新耐震基準施設のため不要な施設が含まれる。
-----	---	--	---	-----------------------------	---	---

地域活動支援センターけやきの家は耐震化が未実施で、築56年と老朽化の進行も予想されます。また、重要部位に劣化がみられますので、早急な対策が必要です。他の施設はいずれも築20年未満ですが、バリアフリー化未対応の部分の整備が望まれます。

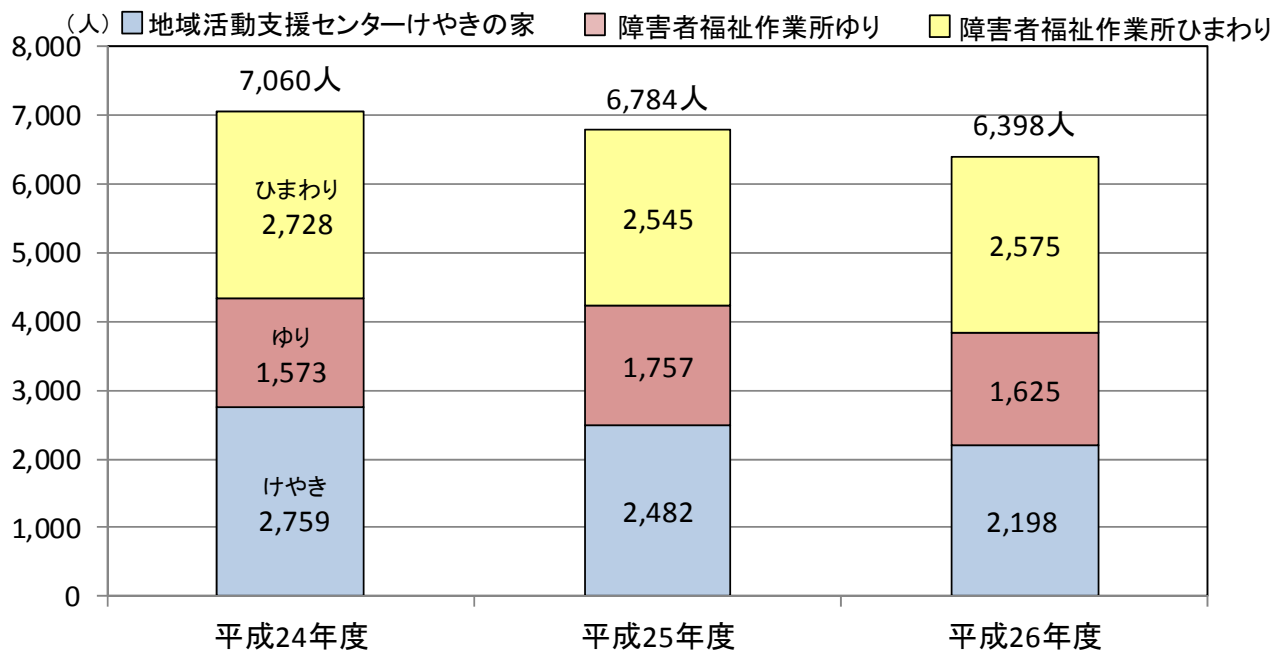
評価	<p><b>パターンⅠ</b>    耐震性    老朽化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震安全性が確保されていない</li> <li>・さらに、老朽化が進行している</li> <li>⇒耐震安全性の確保とともに、老朽化対策も必要な施設</li> </ul>	<p><b>パターンⅤ</b>    バリアフリー・環境対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー、環境対応が未完了</li> <li>⇒今後、バリアフリーや環境対応が完了していない部分の整備が望まれる施設</li> </ul>
	<p>該当施設                      建築年度</p> <p>地域活動支援センターけやきの家                      昭和34</p> <p style="text-align: center;">&lt; 1 施設 &gt;</p>	<p>該当施設                      建築年度</p> <p>障害者福祉作業所ゆり                      平成21</p> <p>障害者福祉作業所ひまわり                      平成11</p> <p style="text-align: center;">&lt; 2 施設 &gt;</p>
コメント	<p>・旧耐震基準の建物で、特に築年も古く、早急な耐震化と老朽化対策が必要です。</p>	<p>・比較的新しい施設ですが、バリアフリーや環境対応が完了していないため、計画的な改修や効率のよい設備の導入などの対応が望まれます。</p>

② 利用状況

障害福祉施設3施設の利用者数推移は、平成24年度の7,060人から平成26年度は6,398人と、減少傾向にあります。これは概ねどの施設も同様の傾向となっています。

平成26年度の施設別の年間利用者数をみると、地域活動支援センターけやきの家は2,198人、障害者福祉作業所ゆりが1,625人、障害者福祉作業所ひまわりが2,575人となっています。

図 施設別年間利用者数の推移



③ 運営状況

■ 運営人員

障害福祉施設は、全施設とも管理委託方式による運営を行っています。

表 運営人員 (平成26年度)

(人)

管理運営形態		地域活動支援センター けやきの家	障害者福祉作業所 ゆり	障害者福祉作業所 ひまわり	合計(人)
管理運営形態		管理委託	管理委託	管理委託	
施設維持管理	一般職員	0.5	0.5	0.5	1.5
	計	0.5	0.5	0.5	1.5
作業指導	一般職員	1.5	0.5	0.5	2.5
	嘱託員		2.0	3.0	5.0
	臨時職員	2.0			2.0
	計	3.5	2.5	3.5	9.5
合計	一般職員	2.0	1.0	1.0	4.0
	嘱託員		2.0	3.0	5.0
	臨時職員	2.0			2.0
	計	4.0	3.0	4.0	11.0

■ 運営体制

地域活動支援センターけやきの家は、一般職員は2人、臨時職員は2人で水曜日以外は4人です。障害者福祉作業所ゆりは、一般職員1人、嘱託員2人です。障害者福祉作業所ひまわりは、一般職員1人、嘱託員3人で運営しています。

図 運営体制（平成26年度）

地域活動支援センターけやきの家	9:00	17:00
	<p>平日(月～金) 運営体制 1～4人</p>	<p>9:00 一般職員 2人(うち1人は水曜休み) 17:00</p> <p>9:30 臨時職員 2人(水曜休み) 15:30</p>
障害者福祉作業所ゆり	9:00	17:00
	<p>平日(月～金) 運営体制 3人</p>	<p>8:30 一般職員 1人 17:15</p> <p>8:30 嘱託員 2人 17:15</p>
障害者福祉作業所ひまわり	9:00	17:00
	<p>平日(月～金) 運営体制 4人</p>	<p>8:30 一般職員 1人 17:15</p> <p>8:30 嘱託員 3人 17:15</p>

④ コスト状況

■ コスト状況（対象3施設）

障害福祉施設3施設の年間トータルコストは、3,446万円です。年間トータルコストのうち、施設にかかるコストは83万円（2%）、事業運営にかかるコストは3,066万円（89%）、減価償却相当額が298万円となっています。なお、事業運営にかかるコストは全て委託費です。

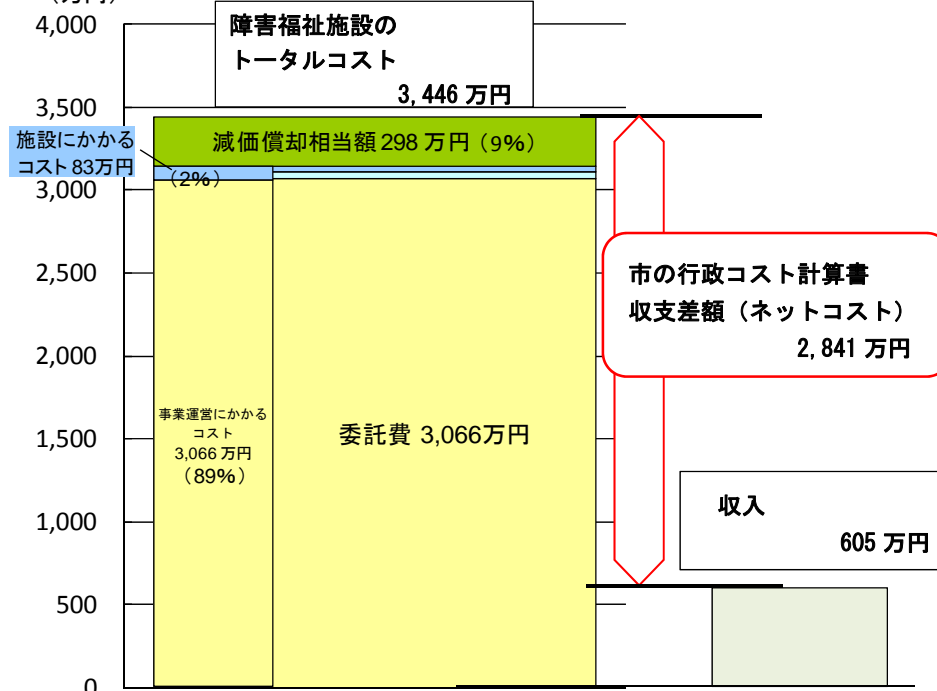
表 施設別 行政コスト計算書（平成26年度） （千円）

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		地域活動支援センター けやきの家	障害者福祉作業所 ゆり	障害者福祉作業所 ひまわり	合計
施設にかかる コスト	光熱水費		363		363
	委託費	253	193		446
	その他物件費		17		17
施設にかかるコスト		253	573		826
事業運営 にかかる コスト	委託費	4,720	11,116	14,820	30,656
	事業運営にかかるコスト	4,720	11,116	14,820	30,656
現金収支を伴うコスト 計		4,973	11,689	14,820	31,482
【収入の部】					
収入	国庫及び県補助金	1,636	2,953	1,458	6,047
収入の合計		1,636	2,953	1,458	6,047
II. 現金収支を伴わないもの					
コスト	減価償却相当額		1,568	1,412	2,980
III. 総括					
コストの部合計(トータルコスト)		4,973	13,257	16,232	34,462
収支差額(ネットコスト)		3,337	10,304	14,774	28,415

※地域活動支援センターけやきの家の委託費は光熱水費を含んでいます。

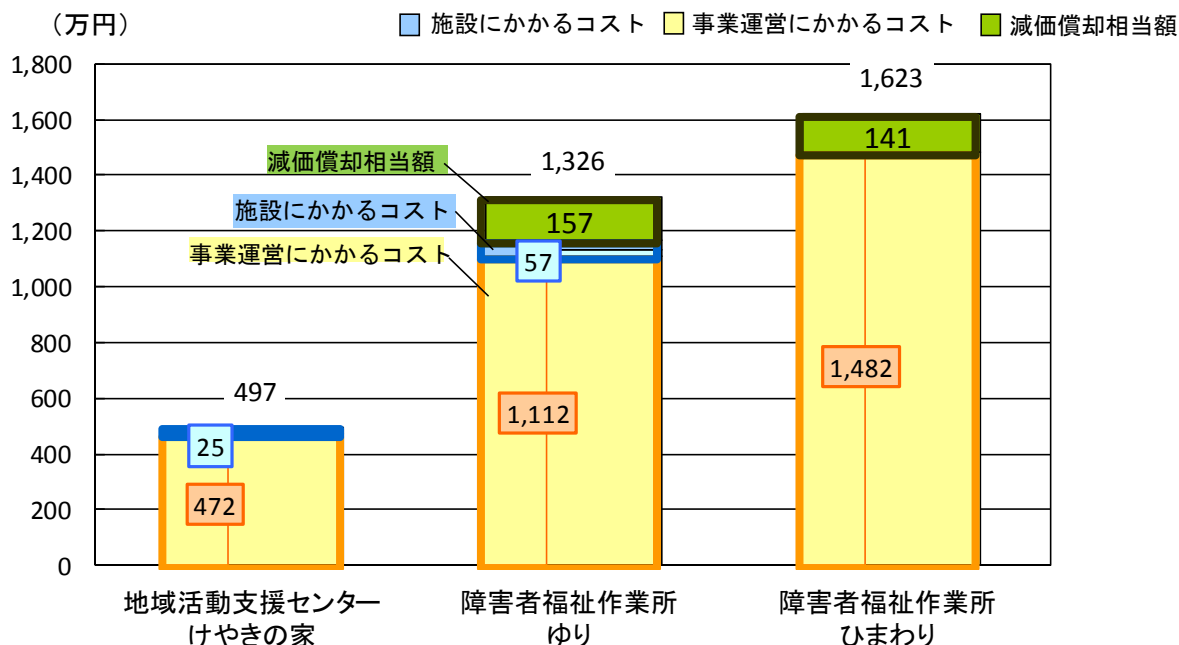
※障害者福祉作業所ひまわりの施設にかかるコストはふれあいの里石岡ひまわりの館に含んでいます。

図 全施設 トータルコスト（平成26年度）  
（万円）



施設別のトータルコストでは、障害福祉作業所ひまわりが最大で1,623万円、障害者福祉作業所ゆりが1,326万円、地域活動支援センターけやきの家が497万円となっています。

図 施設別 トータルコスト（平成26年度）

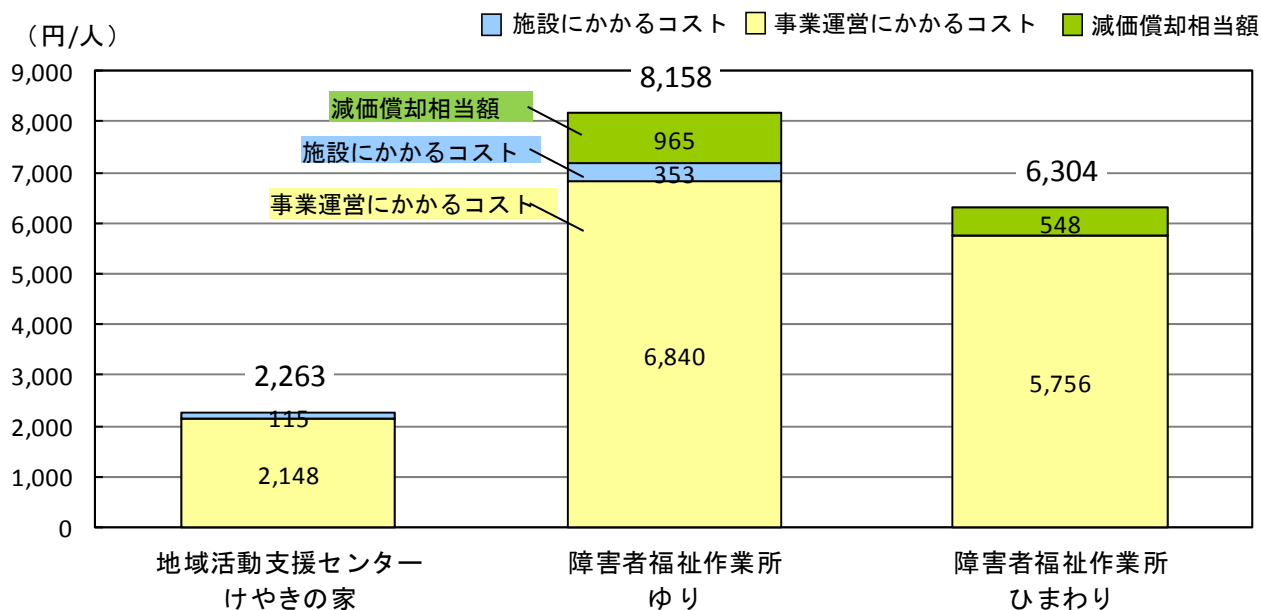


### 3) 評価・分析

#### ■ 利用者1人当たりのコスト

年間利用者数とトータルコストから利用者1人当たりにかかるコストを算出すると、障害者福祉作業所ゆりが8,158円/人、障害者福祉作業所ひまわりが6,304円/人、地域活動支援センターけやきの家が2,263円/人となっています。

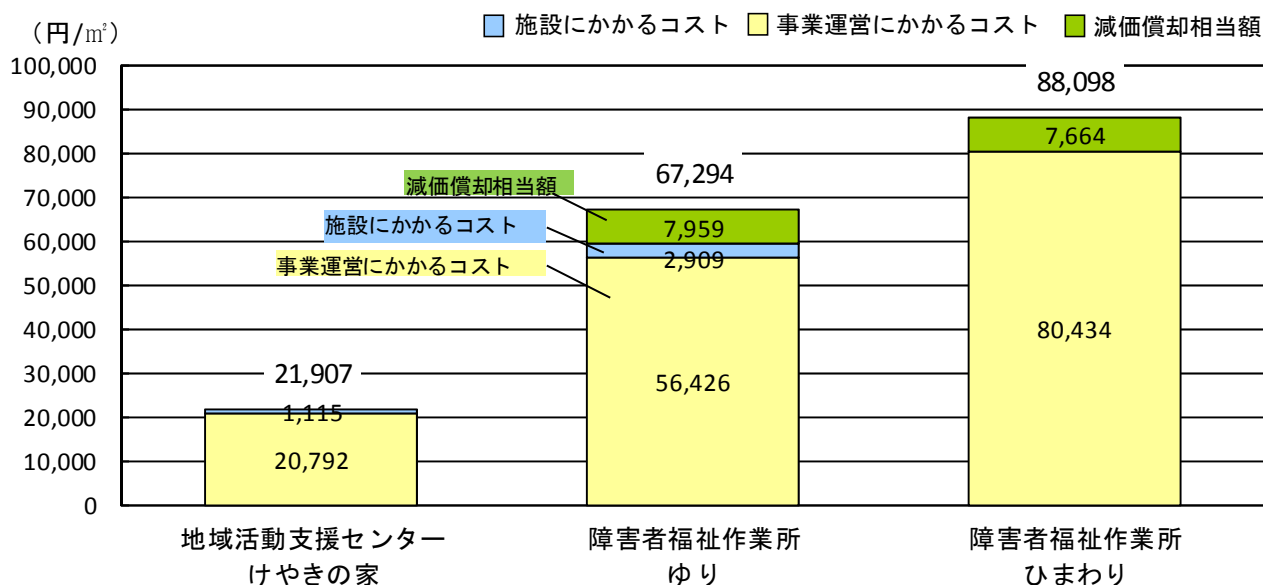
図 施設別 利用者1人当たりにかかるコスト（平成26年度）



## ■ 床面積 1 m<sup>2</sup>当たりのコスト

床面積とトータルコストから床面積 1 m<sup>2</sup>当たりにかかるコストを算出すると、障害者福祉作業所ひまわりが最も高く 8 万 8,098 円/m<sup>2</sup>、次いで障害者福祉作業所ゆりが 6 万 7,294 円/m<sup>2</sup>、地域活動支援センターけやきの家が 2 万 1,907 円/m<sup>2</sup>となっています。

図 施設別 床面積 1 m<sup>2</sup>当たりにかかるコスト（平成 26 年度）



## 4) 今後の検討の視点

### ■ 施設に関する視点

- 障害福祉作業所 2 施設は比較的新しい施設ですが、地域活動支援センターけやきの家は築 50 年を超えており、重要部位に劣化が生じています。早期の対応とともに原因の特定が必要と思われます。

### ■ 利用に関する視点

- 障害福祉施設 3 施設のうち 2 施設が 3 年前より利用者数が減少しています。障がい者数自体が減少しているのか、事業内容等に問題がないか等の検証が必要と思われます。

### ■ コストに関する視点

- コストの大部分は事業運営費（委託料）なので、利用状況と委託内容の適合性等の検討が必要です。